

2022年7月21日に発表しました「コロナ禍における生活困窮世帯の子ども及び家庭に関する調査報告書」の一部に誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

訂正箇所	誤	正
P.8 調査結果のサマリー 結果2	学習塾に通えないと回答した割合が <u>31%</u> であった	学習塾に通えないと回答した割合が <u>32%</u> であった
P.9 (1)勤務状況への影響 ※本文訂正の上、グラフ差し替え	生活困窮世帯の <u>39.6%</u> が勤務日数が減少した	生活困窮世帯の <u>39.9%</u> が勤務日数が減少した
P.12 (3)子どもの学習や教育に関する困りごと ※本文訂正の上、グラフ差し替え	また、「学校内外での体験機会減少」の困りごとが最多であった (学校内での体験機会減少： <u>70.0%</u> 、学校外での体験機会の減少： <u>51.4%</u> )	また、「学校内外での体験機会減少」の困りごとが最多であった (学校内での体験機会減少： <u>70.3%</u> 、学校外での体験機会の減少： <u>51.6%</u> )